

2017年度の決算状況と2018年度上半期財政状況をお知らせします

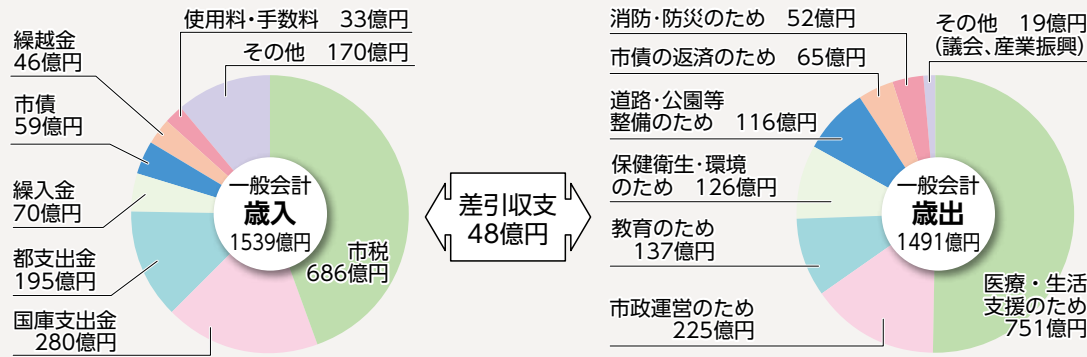
問 財政課 ☎724・2149

2017年度決算状況

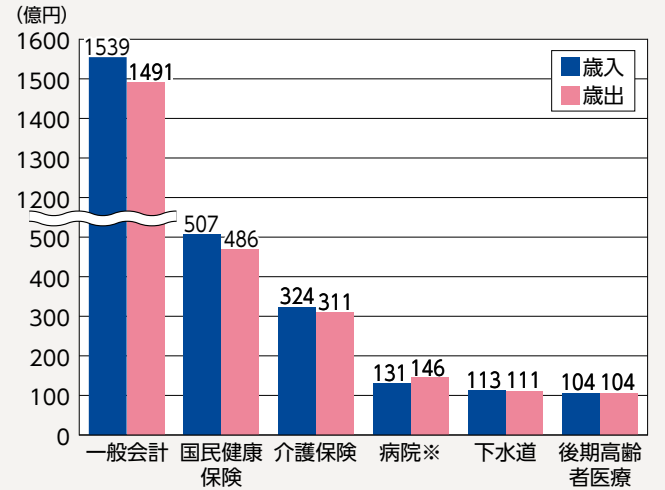
※金額等は、表示単位未満を四捨五入及び、端数調整を行っているため、合計値と合致しない場合があります。

市民の皆さんに納めていただいた市税がどのように使われ、市の決算がどのようになったかをお知らせします。

歳入歳出決算状況



一般会計・特別会計の歳入歳出決算額



※病院歳出決算額には現金支出を伴わない減価償却費等が含まれています。

〈2016年度決算との比較〉

歳入総額は、前年度より85億円増加しました。これは、繰入金が35億円、国庫支出金が15億円、都支出金が12億円増加したことなどによります。

歳出総額は、前年度より83億円増加しました。これは、市政運営のための支出が42億円、教育のための支出が24億円増加したことなどによります。

主要な事業と決算額

市民の皆さんに納めていただいた市税は、主にこのような事業に使われました。

I 将来を担う人が育つまちをつくる

子育てひろば事業や一時預かり事業などの推進(3億6946万円)、小規模保育事業所等の整備(計5園)を支援(3億5541万円)、鶴川第一小学校の給食棟改築工事(2年度目)及び体育館棟工事(1年度目)(2億2397万円)

II 安心して生活できるまちをつくる

雨水管の整備(7億9987万円)、がんの予防・早期発見・早期治療を目的に5種類のがん検診などの実施(2億7194万円)、特別養護老人ホーム及び地域密着型サービス施設整備の支援(1億5614万円)

III 賑わいのあるまちをつくる

南町田駅周辺の土地区画整理事業・南北自由通路の整備・鶴間公園の再整備設計(18億5507万円)、野津田公園整備のための用地取得・大型映像装置の整備・観客席増設の設計など(8億9501万円)、町田薬師池公園四季彩の杜整備のための用地取得や西園の整備など(3億5840万円)

IV 暮らしやすいまちをつくる

熱回収施設等(焼却施設、バイオガス化施設、不燃・粗大ごみ処理施設)の整備(11億493万円)、都市計画道路の整備(2億9366万円)、鶴川駅北口広場や南北自由通路の調査設計・南口の土地区画整理事業など(8228万円)

多摩26市の中の町田市

市の財政指標等の順位は、以下のとおりです。

経常収支比率(低い順) ※臨時財政対策債を歳入に含む

順位	市名	比率
1位	武蔵野市	82.1%
8位	町田市	90.5%
26位	羽村市	105.8%
26市平均		92.3%

市税など経常的な収入が、どの程度人件費や市債の償還等の経常的な支出にあてられているかを表す数値です。低いほどいろいろな事業に使えるお金の余裕があり、高いほど財政構造の硬直化が進んでおり、今後の行政需要に対応することができなくなります。

基金積立金現在高(多い順) ※市民1人あたり

順位	市名	現在高
1位	武蔵野市	28万5813円
23位	町田市	4万3324円
26位	西東京市	2万9831円
26市平均		8万134円

家計における預貯金残高にあたります。

市債元金現在高(少ない順) ※市民1人あたり

順位	市名	現在高
1位	多摩市	10万3268円
9位	町田市	17万3321円
26位	あきる野市	32万559円
26市平均		19万9180円

家計におけるローンにあたります。

単位あたりコスト

市では、2012年4月から新公会計制度を導入しています。2017年度決算では、236の課・事業について、フルコスト情報や資産・負債の情報に加え、事業の成果を記載した「課別・事業別行政評価シート」を作成しました。236事業の課別・事業別行政評価シートのうち、市民の皆さんが身近に感じられる行政サービスの単位あたりコストをご紹介します。 ※カッコ内は2016年度決算の数値

●学童保育

入会児童1人あたりコスト=年間36万3118円
(35万8163円)
学童保育クラブ入会児童数=3752人(3613人)
施設の利用者負担の割合=18.0%(18.3%)

●小学校給食

給食1食あたりコスト=568円(545円)
年間延べ給食提供食数=455万4000食(457万5000食)

●生活保護

被保護世帯1世帯あたりコスト=年間254万4598円
(250万1930円)
月別被保護世帯数の平均=5605世帯(5454世帯)

2018年度上半期財政状況(2018年9月30日現在)

※金額等は、表示単位未満を四捨五入及び、端数調整を行っているため、合計値と合致しない場合があります。

市民の皆さんに納めていただいた税金、市債(長期借入金)などについて、2018年度上半期(2018年4月1日～9月30日)の財政状況をお知らせします。

一般会計・特別会計の状況

会計	予算現額(a)	収入済額(b)		収入率(b/a)		
		支出済額(c)	執行率(c/a)			
一般会計	1575億7652万円	727億4722万円	46.2%	596億8897万円	37.9%	
特別会計	国民健康保険事業会計	439億3113万円	183億6765万円	41.8%	155億9801万円	35.5%
	下水道事業会計	117億6295万円	47億9571万円	40.8%	42億592万円	35.8%
	介護保険事業会計	338億5487万円	154億7539万円	45.7%	131億4287万円	38.8%
	後期高齢者医療事業会計	111億1795万円	46億3430万円	41.7%	34億5796万円	31.1%
	小計	1006億6690万円	432億7305万円	43.0%	364億476万円	36.2%
	合	2582億4342万円	1160億2027万円	44.9%	960億9374万円	37.2%

公営企業会計(町田市民病院)の状況

町田市民病院の予算の執行状況、利用状況と料金収益は下表のとおりです。(税込)

区分	予算額	収入済額		収入率		患者数	料金収益
		執行額	執行率				
収益的	収入	136億4222万円	62億4152万円	45.8%	入院	6万3476人	38億1149万円
収支	支出	144億8234万円	60億4267万円	41.7%	外来	13万8560人	15億7868万円
資本的	収入	8636万円	7291万円	84.4%			
収支	支出	8億5674万円	3億7769万円	44.1%			

市債の状況

市債とは、都市計画道路・公園・下水道・学校など公共施設整備の資金として市が借り入れたお金です。市債の元金及び利子を施設の耐用年数の範囲内で償還していくことにより、整備をしたときの市民と将来利用する市民の世代間で負担の公平を図っています。

会計	2018年9月30日時点元金現在高	(参考)2018年9月30日時点元金現在高に対する利子の支払見込総額※
一般会計	720億8719万円	33億3315万円
下水道事業会計	466億8929万円	72億7780万円
病院事業会計	116億4565万円	19億7442万円
合計	1304億2213万円	125億8538万円

※利子の支払見込総額は、今後支払いが予定されている総額です。

市有財産の状況

市では、集合施設・学校・市庁舎などの建物や、これら施設の敷地となっている土地、取得価格100万円以上の物品、有価証券、債権などの財産を所有しています。

財産の種類	2018年9月30日時点現在高
土地(公園、学校など)	705万6244.82㎡
建物(学校、下水処理施設など)	94万125.44㎡
物権(地役権、地上権)	1263.59㎡
無体財産権(著作権、商標権など)	80件
有価証券(株券)	2660万円
出資金	24億6617万7000円
物品(美術品、学校備品など)※取得価格100万円以上	1641点
債権(貸付金、和解金など)	5642万円
基金	261億5478万円